

# 令和5年度後期教職員アンケートについて

アンケートの集計結果 (○：良い ▲：やや課題 ×：悪い)

\*：考察と具体的な取組

教員	
1	地域の特色を生かした活動を展開して、「ふるさとを愛する心を持ち、たくましく実践する」生徒の育成に努めましたか。
	○肯定率は100%。前期の肯定率は92%。 <b>*全員</b>
2	心の教育を推進し、誠実な心を持ち、思いやりのある生徒を育てる努力をしましたか。
	○肯定率は100%。前期の肯定率は100%。 <b>*全員</b>
自由記述	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方に大切にされ、応援されていると感じている生徒が多くいると感じた。</li> <li>・牛鬼巡行について、大切だとは思いますが、検討は必要だと思う。</li> <li>・人権集会が1月25日になりました。3年生が中心になるのか、1・2年生が中心か、総合が終わっているだけに気になります。</li> </ul>
3	基礎・基本を定着させ、学力の向上に努めましたか。
	○肯定率は100%。前期の肯定率は100%。 <b>*全員</b>
4	体験的な学習、問題解決的な学習の充実に努めましたか。
	○肯定率は100%。前期の肯定率は92%。 <b>*全員</b>
5	毎日の家庭学習の習慣を育てるように努力しましたか。
	○肯定率は100%。前期の肯定率は92%。 <b>*全員</b>
自由記述	<ul style="list-style-type: none"> <li>・復習プリントを進めながら、基礎・基本の定着に努めた。</li> <li>・家庭学習と小テストを連携させ、授業中に見直しや解き直しを行うことで基礎・基本の定着に努めた。</li> <li>・基礎体力の向上に努めたが、制限や環境の影響で、走力については圧倒的に落ちていると実感している。</li> <li>・3年生は、自主学習の取組をテキスト等可にしたことで、意欲的に進めるようになった。</li> </ul>
6	人権・同和教育や道徳教育を積極的に推進し、豊かな感性と温かな人間関係を育てる努力をしましたか。
	○肯定率は100%。前期の肯定率は100%。 <b>*全員</b>
7	特別支援学級の生徒を支援し、特別支援教育の推進に努めましたか。
	○肯定率は100%。前期の肯定率は100%。 <b>*全員</b>
8	きらめきタイムにおいて、探究的な学習を重視し、学び方やものの考え方が身に付くよう努めましたか。
	○肯定率は100%。前期の肯定率は100%。

	<b>* 全員</b>
自由記述	・アーカイブコースは、自分の趣味の延長でスタートし、進めていったが、文化祭終了後のメンバーの感想はどの学年も肯定的だった。アーカイブという言葉も浸透したのかなと思います。但し、手法は出し尽くしてしまったところがあるので、来年度、閉校行事とリンクさせてもっと大規模に、生徒の活動としてやれるかといえば、難しい面があります。校外調査とか、担当教員数とか、資料(史料)の少なさとかたくさんのハードルがあります。
9	生徒との関わりを多く持ち、生徒の心配事や悩みに気付く努力をしましたか。
	○肯定率は 100%。前期の肯定率は 100%。 <b>* 全員</b>
10	社会性を身に付けさせるため、集団生活での基本的なルールを徹底させる努力をしましたか。
	○肯定率は 100%。前期の肯定率は 100%。 <b>* 全員</b>
11	部活動の充実を図るとともに、生徒が部活動に意欲的に参加できるよう支援しましたか。
	○肯定率は 100%。前期の肯定率は 100%。 <b>* 全員</b>
自由記述	・日常、生徒とすれ違う時、挨拶をした後、一言声を掛けるように努めた。 ・周りを見る目を持っている生徒は多いが、互律の面は弱いと感じる。
12	教育活動に関する情報（通信・たより等）を、積極的に家庭・地域に知らせようと努めましたか。
	○肯定率は 90%。前期の肯定率は 92%。 <b>* 高い肯定率である。</b>
13	行事やその他の教育活動に地域の方や保護者が参加しやすいような工夫に努めましたか。
	○肯定率は 100%。前期の肯定率は 83%。 <b>* 全員</b>
14	保護者との関わりを多く持ち、温かい信頼関係を築くように努めましたか。
	○肯定率は 100%。前期の肯定率は 100%。 <b>* 全員</b>
自由記述	
15	自分自身の資質・能力の向上のための研修に、積極的に取り組みましたか。
	○肯定率は 80%。前期の肯定率は 92%。 <b>* 高い肯定率である。</b>
自由記述	・先生方の授業を通して、自身の授業を振り返るきっかけをいただいている。 ・校内研修や研究授業の計画を、もっと計画的に立てることができれば良かった。
16	公文書類の的確な処理と管理に努め、情報化に対応した事務処理の効率化を推進しましたか。
	○肯定率は 100%。前期の肯定率は 100%。 <b>* 全員</b>
自由記述	・より速やかな文書処理を心掛けます。 ・忙しかった 2 学期。教職員の少なさを実感しました。自分のことだけで精一杯で、「チーム松柏」・糊代精神で、みんなで手伝うという意識が弱かったです。反対に、自分が忙しい時

	に、助けてほしいなあと思うこともありました。
	その他（今後の方向性）
	<ul style="list-style-type: none"><li>・ほとんどの項目において全員が肯定的であった。</li><li>・生徒指導は、早期発見、早期対応ができていた。それでも、報告、連絡が遅れたことがあった。一人で抱え込まず、学年部、学校全体で解決していく意識を、教職員全員が持って取り組んでいく。</li><li>・生徒、保護者アンケートから、各学年の課題が明確になった。学年部で、管理職とも相談しながら、具体的な対策を実践していく。</li></ul>